

### 1 事象

①スムーズに開閉できなくなってきた

②鍵が硬くなってきた

③塗装が劣化してきた



### 2 原因

自然環境の変化や経年劣化により、錆、ほこり、異物侵入が発生します。  
また繰り返し操作により、取付けねじの緩みが起こります。

### 3 メンテナンスしないとうなる

事象① ドアのキーキー音、ドアクローザーの落下、油漏れによる破損に進行します。  
事象② シリンダーの外れや落下、鍵が掛けられない（開けられない）ことにつながります。  
事象③ 表面ざらつきや錆発生につながります。

### 4 対応

ドアの各ネジの増し締めを行い、可動部分にシリコンスプレー等を塗布します。  
ドアクローザーの調整ネジを回し、開閉速度を調整します。  
鍵の差込不良には、鍵に鉛筆芯の粉やパウダースプレーを塗布します。  
鍵穴の詰まりには、シリンダーを外して異物などを取り除く必要があります。  
ドア表面は流水しながら汚れを洗い流します。除去できない場合は中性洗剤を薄めた水でふき取り、柔らかい布で丁寧に水拭き・乾拭きします。

### 5 メンテナンススケジュール(目安)

